

ヨーロッパバイソン

European Bison / *Bison bonasus*

ユーラシア大陸に分布していたヨーロッパバイソンは、1921年に野生の最後の1頭が死亡し、野生下では一度絶滅しています。しかし、動物園で飼育されていた56頭の個体から血統登録による計画的な繁殖が行われた結果、順調に頭数が回復し、1952年には最後の生息地であったポーランドのビアロヴィーザの森に再導入されました。現在では各国で保護、繁殖、野生化が行われ絶滅の危機を脱しており、野生復帰の好例とされています。

欧州の各国のほか、アジアのモルディブとアフリカの赤道ギニアから発行された切手を収集しています。